平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月5日

上場会社名　株式会社グリムス　　上場取引所　大
コード番号　3150　URL　http://www.gremz.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 田中　政臣
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役　(氏名) 小野　裕章　TEL 03-5769-3500

四半期報告書提出予定日　平成25年2月13日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	3,855	22.0	20	△90.3	26	△87.9	△34	―
24年3月期第3四半期	3,159	―	214	―	217	―	75	―

(注)包括利益　25年3月期第3四半期　△36百万円　(―%)　24年3月期第3四半期　70百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	△20.15	―
24年3月期第3四半期	44.45	43.01

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	2,355	1,173	49.5
24年3月期	2,564	1,270	49.5

(参考) 自己資本　25年3月期第3四半期　1,165百万円　24年3月期　1,270百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	0.00	―	30.00	30.00
25年3月期	―	0.00	―		
25年3月期(予想)				30.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,419	24.1	200	△32.2	201	△33.0	78	△9.9	45.71

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	1,744,300 株	24年3月期	1,742,700 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	56,888 株	24年3月期	37,412 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	1,711,337 株	24年3月期3Q	1,691,419 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期レビュー手続きは終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、業況の変化等により上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 10
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 10
（６）重要な後発事象 …… 10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間における我が国経済は、弱い動きで推移しているものの、生産など一部に下げ止まりの兆しがみられました。ただし、世界景気の下振れが引き続き我が国の景気を下押しするリスクとなっており、依然として先行きは不透明な状況で推移しております。

このような経済状況の中、当社グループは、収益基盤の強化という2012中期経営計画の基本方針に基づき、高成長追及事業であるグリーンハウスプロジェクト事業及びウォーターサーバー事業と、安定収益事業であるエネルギーコストソリューション事業をそれぞれ推進いたしました。また、株式会社エフティコミュニケーションズとの合弁により12月３日付けで株式会社ＧＦライテックを設立し、ＬＥＤ照明の販売を進めてまいりました。

グリーンハウスプロジェクト事業は、再生可能エネルギーの固定価格買取制度や補助金の交付等の政府主導の施策による市場拡大を見込み、太陽光発電システムの販売拡大を進めてまいりました。ウォーターサーバー事業は、サーバーのデザイン性向上や容器の利便性向上などによる、宅配水の個人向け需要の拡大により、積極的に販売拡大を進めてまいりました。エネルギーコストソリューション事業は、電力料金の削減といった潜在的なコスト削減ニーズに対応したコンサルティング営業や、代理店向けの販売を進めてまいりました。その他、株式会社ＧＦライテックにおいて、12月より本格的にＬＥＤ照明の販売を開始しております。

以上の結果、当第３四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高3,855百万円（前年同四半期比22.0％増）、営業利益20百万円（前年同四半期比90.3％減）、経常利益26百万円（前年同四半期比87.9％減）、四半期純損失34百万円（前年同四半期は75百万円の利益）となりました。

各セグメントの業績は、以下のとおりであります。

〔グリーンハウスプロジェクト事業〕

株式会社グリムスソーラーは、住宅用太陽光発電システムの店舗販売を行うグリーンハウスプロジェクト事業を行っております。グリーンハウスプロジェクト事業につきましては、当第３四半期連結累計期間において「京セラソーラーＦＣ岐阜北」「京セラソーラーＦＣ浜松志都呂」「京セラソーラーＦＣ大津中央」を新規出店し、販売エリアを東日本中心から中部圏・近畿圏へ拡大しております。また催事場での顧客開拓を活用するなど積極的な営業展開を図り、売上高は2,194百万円（前年同四半期比48.1％増）、営業利益は170百万円（前年同四半期比204.4％増）となりました。

〔ウォーターサーバー事業〕

株式会社グリムスプレミアムウォーターは、ミネラルウォーターの宅配を行うウォーターサーバー事業を行っております。ウォーターサーバー事業につきましては、催事販売を中心とした営業展開を図り、販売エリアを拡大し、売上高は467百万円（前年同四半期比876.3%増）、営業損失は41百万円（前年同四半期は80百万円の損失）となりました。

〔エネルギーコストソリューション事業〕

株式会社ＧＲコンサルティングは、電力基本料金削減コンサルティングを行うエネルギーコストソリューション事業を行っております。エネルギーコストソリューション事業につきましては、営業社員の育成が遅れたことにより受注は低調に推移し、売上高は1,188百万円（前年同四半期比27.1％減）、営業利益は200百万円（前年同四半期比63.4％減）となりました。

〔その他〕

株式会社ＧＦライテックは、ＬＥＤ照明の販売を行っております。12月より販売を開始し、売上高は４百万円、営業損失は６百万円となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

①　財政状態の分析

当第３四半期連結会計期間末における資産、負債、純資産の状況は以下のとおりであります。

（資産）

当第３四半期連結会計期間末における流動資産は1,514百万円となり、前連結会計年度末に比べ316百万円減少いたしました。これは主に、現金及び預金が188百万円、売掛金が31百万円、未収還付法人税等が27百万円、未収消費税等が70百万円減少したことによるものであります。固定資産は841百万円となり、前連結会計年度末に比べ107百万円増加いたしました。これは主に、有形固定資産が99百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は2,355百万円となり、前連結会計年度末に比べ209百万円減少いたしました。

（負債）

当第３四半期連結会計期間末における流動負債は842百万円となり、前連結会計年度末に比べ86百万円減少いたしました。これは主に、短期借入金が125百万円、未払法人税等が83百万円、未払消費税等が46百万円減少し、買掛金が15百万円、1年内返済予定の長期借入金が88百万円、未払金が63百万円増加したことによるものであります。固定負債は339百万円となり、前連結会計年度末に比べ26百万円減少いたしました。これは主に、長期借入金

が31百万円減少し、その他固定負債が３百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は1,182百万円となり、前連結会計年度末に比べ112百万円減少いたしました。

（純資産）

当第３四半期連結会計期間末における純資産は1,173百万円となり、前連結会計年度末に比べ96百万円減少いたしました。これは主に、四半期純損失34百万円及び剰余金の配当51百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は49.5％（前連結会計年度末は49.5％）となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第３四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、期首残高より188百万円減少し、945百万円となりました。

当第３四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第３四半期連結累計期間において営業活動の結果獲得した資金は121百万円（前年同四半期は194百万円の獲得）となりました。これは主に、減価償却費80百万円、未収消費税等の減少額70百万円、未払金の増加額54百万円、法人税等の還付額72百万円による資金の増加、及び、法人税等の支払額171百万円による資金の減少によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第３四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は182百万円（前年同四半期は269百万円の使用）となりました。これは主に、投資有価証券の取得による支出39百万円、有形固定資産の取得による支出153百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第３四半期連結累計期間において財務活動の結果使用した資金は128百万円（前年同四半期は559百万円の獲得）となりました。これは主に、長期借入れによる収入200百万円による資金の増加、及び、短期借入金の減少額125百万円、長期借入金の返済による支出143百万円、配当金の支払額51百万円による資金の減少によるものであります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成24年11月２日に公表いたしました業績予想から変更はございません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

特定子会社の異動はありません。

なお、当第３四半期連結累計期間において、当社は、平成24年12月３日付で株式会社エフティコミュニケーションズと合弁会社株式会社ＧＦライテックを新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,134,895	945,911
売掛金	422,550	391,040
商品	25,121	44,968
前払費用	42,332	52,346
未収還付法人税等	73,466	46,279
未収消費税等	73,832	3,715
繰延税金資産	23,327	18,040
その他	35,680	12,232
流動資産合計	1,831,207	1,514,534
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	95,757	108,040
車両運搬具（純額）	2,020	29,381
工具、器具及び備品（純額）	201,780	274,157
建設仮勘定	12,660	40
有形固定資産合計	312,219	411,619
無形固定資産		
のれん	141,216	119,016
ソフトウエア	90,427	72,732
無形固定資産合計	231,643	191,749
投資その他の資産		
投資有価証券	30,030	69,300
長期前払費用	2,228	5,596
敷金及び保証金	155,394	159,263
繰延税金資産	2,197	3,650
その他	40	50
投資その他の資産合計	189,890	237,859
固定資産合計	733,753	841,229
資産合計	2,564,960	2,355,764

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年12月31日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	268,781	283,869
短期借入金	125,000	－
1年内返済予定の長期借入金	176,160	264,560
未払金	160,386	224,029
未払法人税等	111,969	28,821
未払消費税等	57,188	10,479
預り金	17,224	11,004
その他	11,519	19,412
流動負債合計	928,229	842,177
固定負債		
長期借入金	348,940	317,320
資産除去債務	13,726	15,170
その他	3,933	7,377
固定負債合計	366,599	339,868
負債合計	1,294,829	1,182,045
純資産の部		
株主資本		
資本金	387,065	387,305
資本剰余金	126,293	126,293
利益剰余金	792,052	697,997
自己株式	△35,279	△45,733
株主資本合計	1,270,130	1,165,862
少数株主持分	－	7,856
純資産合計	1,270,130	1,173,718
負債純資産合計	2,564,960	2,355,764

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）
売上高	3,159,413	3,855,439
売上原価	1,410,545	2,010,497
売上総利益	1,748,867	1,844,941
販売費及び一般管理費	1,534,173	1,824,106
営業利益	214,694	20,835
営業外収益		
受取利息	520	407
受取手数料	1,490	2,325
解約手数料	824	2,821
受取保険金	－	866
還付加算金	－	3,982
その他	2,295	907
営業外収益合計	5,130	11,311
営業外費用		
支払利息	1,996	4,714
自己株式取得費用	－	1,061
その他	－	97
営業外費用合計	1,996	5,873
経常利益	217,828	26,272
特別損失		
固定資産除却損	－	2,166
事務所移転費用	－	15,179
特別損失合計	－	17,346
税金等調整前四半期純利益	217,828	8,926
法人税、住民税及び事業税	94,752	41,926
法人税等調整額	52,892	3,834
法人税等合計	147,645	45,760
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	70,183	△36,834
少数株主損失（△）	△5,000	△2,343
四半期純利益又は四半期純損失（△）	75,183	△34,490

（四半期連結包括利益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	70,183	△36,834
四半期包括利益	70,183	△36,834
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	75,183	△34,490
少数株主に係る四半期包括利益	△5,000	△2,343

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	217,828	8,926
減価償却費	37,865	80,236
長期前払費用償却額	498	740
のれん償却額	1,233	22,200
受取利息	△520	△407
支払利息	1,996	4,714
自己株式取得費用	－	1,061
固定資産除却損	－	2,166
移転費用	－	15,179
売上債権の増減額（△は増加）	△12,739	31,510
たな卸資産の増減額（△は増加）	26,789	△19,846
営業保証金の増減額（△は増加）	20,000	－
未収消費税等の増減額（△は増加）	△57,128	70,117
その他の流動資産の増減額（△は増加）	△6,055	△19,540
仕入債務の増減額（△は減少）	70,736	15,087
未払金の増減額（△は減少）	21,869	54,031
未払消費税等の増減額（△は減少）	42,236	△46,708
その他の流動負債の増減額（△は減少）	△9,148	3,572
その他	2,518	2,763
小計	357,980	225,805
利息の受取額	209	98
利息の支払額	△2,985	△4,798
法人税等の支払額	△160,734	△171,922
法人税等の還付額	－	72,720
営業活動によるキャッシュ・フロー	194,469	121,902
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	－	△39,270
有形固定資産の取得による支出	△143,410	△153,844
無形固定資産の取得による支出	△89,462	△4,451
資産除去債務の履行による支出	－	△9,901
敷金及び保証金の差入による支出	△36,336	△21,611
敷金及び保証金の回収による収入	2,209	47,799
貸付金の回収による収入	1,086	133
その他	△3,816	△987
投資活動によるキャッシュ・フロー	△269,729	△182,135

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額（△は減少）	120,000	△125,000
長期借入れによる収入	500,000	200,000
長期借入金の返済による支出	△16,600	△143,220
新株予約権の行使による株式の発行による収入	1,620	240
自己株式の処分による収入	－	1,590
自己株式の取得による支出	△12	△21,510
配当金の支払額	△50,345	△51,050
連結子会社設立に伴う少数株主からの払込による収入	5,000	10,200
財務活動によるキャッシュ・フロー	559,661	△128,750
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	484,402	△188,983
現金及び現金同等物の期首残高	758,045	1,134,895
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,242,447	945,911

（４）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

（６）重要な後発事象
該当事項はありません。